



# 総合教育センターは 校内研修をサポートします



授業の見方を再確認し、子どもたちの学びの様子がより詳しく見られるようになりました。



子どもたちの学ぶ姿を客観的に見てみよう。



自分の授業に生かせるヒントを他の先生方から聞くことができました。

## 児童生徒の学力向上と学校組織の活性化を目指して、 校内研修を充実させましょう！

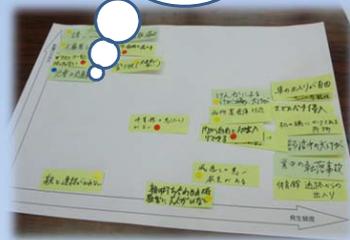


“本校の危機”って  
どんなことだろう？

普段、じっくりと話すことが  
できない学校の課題につ  
いて、いっしょに考え、話  
し合うことができました。



センターの職員が  
学校へ伺って、校内  
研修の充実のため  
にアドバイスをいた  
します。  
お気軽にご相談く  
ださい。



“組織”という意識が強くなり、  
今までに増して、少しの時間  
でも、先生方とよく話すよう  
になりました。



申込先

まずは、電話またはFAXでお問い合わせください。

研修部 TEL 028-665-7202

FAX 028-665-7218

\* FAX送付書は、総合教育センターのホームページよりダウンロードできます。



校内研修にご協力できるテーマの例です。  
 詳細については、学校とセンターの担当者が相談して、決定していきます。

## A 組織力の向上のために

No.	テーマ	時間の 目安(分)	主な内容
1	学校組織 マネジメント とは	30 ~ 60	<b>組織としての第一歩を踏み出そう</b> ・学校組織マネジメントとは ・学校に組織マネジメントの発想を取り入れる
2	学校の教育目標 をよりよく実現 するために	60 ~ 120	<b>学校の教育目標に照らした教育活動の評価と改善を考えよう</b> ・学校教育目標に照らして子どもの実態を評価する ・自校の課題と改善策を検討し優先順位を付ける ・重点目標や教育課程の見直し(次年度に向けて)
3	教職員の 危機管理意識を 高めるために	60 ~ 120	<b>学校の危機を全教職員で見直すことで、 組織としての危機管理能力を高めよう</b> ・そもそも危機管理とは ・危機管理意識を高める ・体罰を許さない学校づくり
4	地域と学校で 子どもたちを 育むために	60	<b>学校・地域で、子どもたちを育もう(保護者・地域と一緒に)</b> ・本校の目指す子どもの姿とは ・安全で安心できる学校の姿とは ・地域、家庭、学校それぞれの立場でできること
5	小集団の活性化 を組織に生かす ために	60 ~ 120	<b>同僚性を学校力の向上に生かそう</b> ・教科(学年)経営計画づくり ・若手の力、ベテランの技を組織に生かす ・学年・教科のつながり ・組織としての見直し(次年度に向けて)

## B 授業力の向上のために

No.	テーマ	時間の 目安(分)	主な内容
1	授業づくりの 工夫	60 ~ 120	<b>自信をもって授業に取り組むために、事前研究を工夫しよう</b> ・授業づくりへの関わり方(主任として、学年として、教科担当として) ・学校課題や経験年数から考える授業者の課題 ・ポイントを絞った授業のために
2	同僚性を高める 授業研究会	90 ~ 120(*)	<b>教科・学年の特性を生かして授業研究会をやってみよう</b> ・学年・教科の枠を越え、授業を見るポイント ・ワークショップ型授業研究会を通して ・自分の授業改善につなげるために
3	授業を見る目を 養う	90 ~ 120(*)	<b>授業の見方を確認し、授業改善につなげよう</b> ・授業を見るポイント ・教師の関わりと子どもたちの学び ・自分の授業改善につなげるために
4	授業研究会を 見直す	90 ~ 120(*)	<b>今、行っている授業研究会を活性化しよう そして、学校力の向上につなげよう</b> ・現在の授業研究会の課題の解決に向けて ・同僚性の高まりを学校力につなげる ・若手の授業からの学び、ベテランの授業からの学び
5	学校の課題を 読み解く	60	<b>学校課題(研究主題)の共有で学校力を高めよう</b> ・学校の教育目標の実現に向けた取組を考える ・学校課題(研究主題)をどう捉えるか ・研究主題に沿って授業研究会を行うために

\*B-No.2, No.3, No.4は、研究授業の時間を含めます。

- ★ 受付随時。
- ★ 実施期間は、6月~2月。
- ★ 研修の多くは、自校の課題について先生方に考えていただくことを大切にしたワークショップ形式で行っています。
- ★ 学年、部、教科など、少人数からでもお気軽にご相談ください。  
**受付確認後、講師から学校の課題等について詳しくお話を伺い、  
 学校の実情に応じた研修となるよう努めさせていただきます。**

